

いろいろな方たちに来ていただきました。

デイサービス八重桜本店

八重桜各店でも、父の日には六月も、いろいろな方たちに来ていただきました。

六月五日 日本舞踊・朱花会

朱花会の皆様は、いつも綺麗な着物を着て素晴らしい踊りを披露していただいています。

当日は気温が高く、しっかりとお化粧されているのにたくさん汗をかかれて気の毒なほどでしたが、それでも一生懸命に何曲も踊っていただきました。利用者様も感動され、最後には輪になって一緒に踊る方もおられて、皆様に楽しんでいただきました。

六月十六日 歌謡コンサート

利用者様の息子様がプロデュースされている現在売り出し中の



日本舞踊を披露していただいた朱花会の皆様



犬とのふれあいが癒やしをもたらしてくれます

演歌歌手の方三名に来ていただきました。コブシの廻し方やお尻に響くくらいの重低音…やっぱりプロはさすがですね。それぞれの持ち歌だけではなく、他の方のヒット曲も歌われ、歌唱力のすごさに利用者様も興奮されていました。

六月十八日 ドッグセラピー

今回もワンちゃんに来てもらい一時的癒やしを楽しんでもらいました。

犬は好きだけど触るのは苦手という方や、ワンちゃんが来れば抱きついたらそのまま離れない方などいろいろいて、あつという間に一時間は過ぎました。

施設長／綾部 俊治



父の日は6月の第3日曜日、今年の場合18日でした。5月に母の日があるので、翌月に取って付けたように父の日が置かれていると、ついひがみがちになります。まあ、実際に「母の日と同じように父に感謝する日」として制定されているのですが、それを提唱したのは、男手ひとつで6人の子どもを育てた人物の娘さん。子どもをみんな成人させてから亡くなった父親への感謝の気持ちが込められているのです。アメリカでは、父の日は正式な国の記念日となっています。

デイサービス八重桜 朱雀

六月七日 工作の日

今月の工作は、蓮の池を皆さんで再現していただきました。
 白い大きな模造紙を池に見立て、切り紙を貼っていき水面に浮かぶ蓮の葉の形を作っていきます。次にカエルなどをあしらって、仕上げに花紙で立体的に作った蓮の花を配置していきます。ピンクのたくさんの蓮の花も見事ですが、カエルも今にもケロっとな鳴き出しそうです。

洗濯干しゲーム

靴下やタオルを干して取り込んで。1対1でどちらが早く出来るか…男性の方も一生懸命。無我夢中です。

施設長／荒木 裕輔



はじめは池に蓮の葉の輪郭を作ります



蓮の池の完成です



デイサービス八重桜 押熊

五月二十五日 カレンダー作り

皆さん熱心に手作りで七月のカレンダーを作っていました。出来ないところは職員が手伝って完成してもらっています。

五月二十九日 習字教室

最近、筆を持って文字を書く機会が少なくなりました。久しぶりに筆を持たれた方も多く、皆さん緊張の面持ちで書いていただきました。職員が手伝う場面もありましたが、作品の出来上がりを見て、皆さん喜ばれていました。

六月二日 塗り絵

塗り絵は普段から得意な方が多く、皆さん上手に塗っていただいています。

六月十八日 父の日

ケーキ作りは男女問わず好評で、今回は皆さんと一緒にケーキを作りました。作後は机の配置を喫茶店風にして飲み物のオーダーをとり、職員も皆さんと一緒に楽しみながら父の日のお祝いをさせていただきました。

施設長／西 裕



ケーキを食べた後、家族で記念撮影です



塗り絵の時は皆様細かな作業に没頭されています

一般社団法人くらしのサポートセンター八重桜

高齢者が住み慣れた地域で永く暮らし続けるためには、自立した生活が出来るように支援する仕組みを構築する必要があります。その役割を担うのが前号で話しました「総合事業」の目的の一つです。

私たちが高齢者の居場所作り、友達作りの役に立てればと考えて「寄り合い処」を設けたり、「友達作りランチ会」を

続けたりしていますが、今ひとつ広がり、つながりに欠けています。そこでより公共性

を持たせるために

「一般社団法人くらしのサポートセンター八重桜」を立ち上げました。その目的の一つとして居場所作り、友達作りを非営利事業として位置付けることで、より多くの方々の理解と協力を得てひとり暮らし高齢者や、夫婦二人のみ高齢者の方々との「つながり」を作っていければと考えています。

西勝康

桜の広場

更に「虚弱」になったり、「要支援」になったりした高齢者のための介護保険外サービスとして外出に不安を覚える方に対しては、付き添いサービスや安否確認、生活相談等の機能を持たせています。

更に社会問題となっている空家、空室の増加があります。現在全国で820万戸もの空き家があるにもかかわらず、高齢者、低所得者というだけでマンション、アパート等の賃貸住宅の契約をしても

らえないという現実があります。このような居住問題の解決に、先の国会で「改正住宅セーフティネット法」が成立して、今

秋から施行の予定です。これを受けて、私たちも高齢者の居住支援にもお役に

立てればと現在勉強中です。この件についても今後報告できるようになれば

と思います。

西勝康

俳句教室発表句

（敬称を略します）
長谷川 美紀（俳句教室担当）

梅雨入りで カエルがさわぐ 田んぼかな

若山 樟吉

梅雨に入りカエルの合唱が聞こえましたね

あじさいは 七色に変え 雨を待つ

北 ヒデノ

この時期はあじさいの花がほんときれいですよね

盆踊り 踊りの中に 音頭とり

丸谷 正子

なんか早口言葉みたいで面白いですね
楽しさが伝わってきます

雨つぶが あじさいの花 輝かす

大西 英子

あじさいの花に雨がかかるとすぐきれいですね

父の日は いつだったつけか もういいか

中嶋 かほる

世の中のお父様!!どんまーい!!

あじさいの 色が映えます 雨の日は

宅瀬 芳子

あじさいはほんときれいですよね
今はいろんな種類のあじさいがありますもんね

太陽が 怒っているのか 夏の海

古仲 はつ江

海の水があたたくくなるくらいですから
よっぽど太陽さんは激おこなんでしょうね

夏バテだ 喉がカラカラ ビール欲しい

吉田 キヌエ

夏バテだけどビールはうまく感じるもんですな

矢田寺の 紫陽花広がる 美しさ

中橋 君江

矢田寺の紫陽花はきれいですね

馳せ走る

食の匠

のひとりごと

西勝康

「鰻」

七月というと夏祭りのシーズンです。

京の祇園さん、浪花の天神さんとくれば鰻の出番ですね。新鮮な魚の刺身は日本のご馳走ですが、鰻は沢山の小骨があるのでおろしただけでは食べられません。

「骨切り」という結構高度な技術がないと美しく食べることが出来ないのです。鰻の皮一枚だけ残して骨を切ります。

日本の包丁は普通「引き切り」ですが、この骨切りの際は硬い骨を切るのに力が入り易くするために「押し切り」をします。シャツシャツという骨と包丁の刃のあたる音と、皮一枚残して骨が切れていくという手応えは、夏の涼感溢れる仕事を思い起こせます。



◆ 今月の名言・格言 ◆

・ 人生の世に失敗ちゅうことは、ありやせんぞ
・ 俺は落胆するよりも、次の策を考えるほうの人間だ

坂本 龍馬

社員投稿欄

「孫との時間」

機能訓練指導員 柔道整復師

熊見 省吾



私には、小学生になる男の子の孫が一人います。五年生になり体つきや顔つきがずいぶん大人っぽくなりました。私も孫も大の阪神タイ

ガースファンであり、二人で甲子園球場へ応援に行き、大声で応援し大いに盛り上がり楽しんでます。また、休日には近所のスーパー銭湯に行きのんびりと湯に浸かり色々話をしてリフレッシュしています。

唄の歌詞にもあるように孫は本当に可愛いものです。四年生の時からテニススクールに通い始め、このころは毎日のように練習に励んでいます。そんな孫の姿を見

て将来は錦織選手のように世界で活躍をして欲しいと思っている「親ばか」ならぬ「ジジババ」な私です(笑) いつまでも、孫と一緒に遊べるように私自身体力を維持し、頑張っていきたいと思えます。

来春 平城館をオープン(予定)

来春にJR平城山駅前に平城館をオープンします。

施設は、住宅型有料老人ホームの「ファミリィモア八重桜 平城館」(個室37室)と、通所介護事業所「デイサービス八重桜 平城」(定員44人)のふたつです。定期巡回随時対応サービスとデイサービスの併用で切れ目のないケアサービスを提供いたします。

庭をめぐる話 1

奈良の庭園

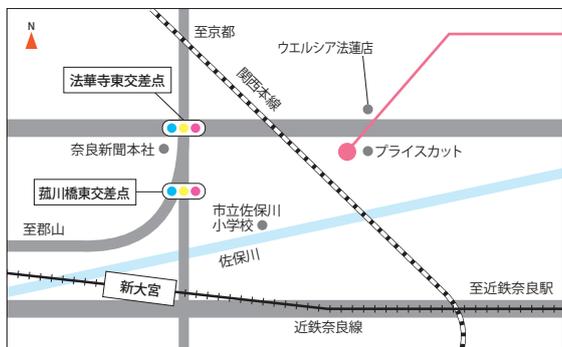
知人と話しをしていて、奈良と京都、どちらも寺院の多い古都なのに奈良に庭園が少ないのはなぜかということが話題になった。この理由ははっきりしている、町の成り立ちのちがいだ。

奈良では平城京の郊外に寺社群が形成され、やがて遷都にもなつて平城京中心部は農地化し、残された寺社群周辺に門前町が形成された。当時の寺院の伽藍配置に庭園は想定されていない。

一方の京都、幾たびかの天災や戦乱などで荒廃した時期もあったが、それでも平安京以来の道路区画の上に市街地が更新されつづけた。平安時代の貴族邸宅の建築様式は「寝殿造」、池泉が不可欠の様式だ。時代が下って、地方の武家が京に屋敷を構えるようになる。その際には公家の邸宅



を譲り受けることが多かった。同様に幕府と縁の深かった臨済宗は、公家の屋敷を譲り受けて寺院に改装する。禅宗では坐禅修行が重視されるため、公家屋敷に寝殿造建築に備わった池と庭を活かして山野を模した庭園を造った。都会にあつても深山幽谷にあるような境涯を求めたわけだ。奈良は寺院伽藍の周辺に町ができたが、京都は町中の公家屋敷(庭付きの敷地)が寺院に転用されたという次第だ。では奈良で見えるべき庭園はどこと問われたら、私は平城宮跡東院庭園を挙げたい。それって遺跡じゃないかと言われるかも知れないが、曲水や州浜の汀や築山の石組みなど、歴史的には後の寝殿造りの庭園につながる原型がみられる。庭園としてみると殺風景だけれども、植生に関心が持たれるようになったのは後の時代のこと、本来は水と石が日本庭園の基本骨格を形成する。だから他の庭園を見るときにも、東院庭園と重ね合わせることで、それぞれの庭の特徴が浮かび上がるだろう。庭めぐりの際には念頭に置いておくべき庭園だと思う。



公的介護保険指定事業 居宅介護支援事業所 八重桜

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2 TEL:0742-25-5045 FAX:0742-25-0003

公的介護保険指定事業

デイサービス八重桜 (一般通所介護)

デイハウス八重桜 (認知症対応型通所介護)

デイ&ナイト訪問サービス八重桜 (定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

自主事業

ステイケア八重桜 (短期宿泊所)

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



**サービス付き高齢者向け住宅
ファミリィモア八重桜 朱雀館
デイサービス八重桜 朱雀**

〒631-0806
奈良市朱雀1-3-15
TEL:0742-72-1131
FAX:0742-72-1130



**住宅型有料老人ホーム
ファミリィモア八重桜 押熊館
デイサービス八重桜 押熊**

〒631-0011
奈良市押熊町560番地
TEL:0742-40-3300
FAX:0742-40-3301